

# オンラインスポーツアカデミー

最新の映像解析技術で  
日々のトレーニングをワンランクアップ

- 子ども向けオンラインアカデミーを手軽に始められる仕組みを提供
- スマホで動画撮影するだけでAIがフォームを解析、能力を数値化
- コーチが数値を使って選手個々に技術指導し改善点をアドバイス
- スポーツ科学に基づいた筋トレ・ストレッチメニューをAIが提示
- 能力値を活用したデジタル空間での仮想試合などへの活用にも期待

## システム概要



1 蹴り足のかかとが最も高い瞬間 2 ボールインパクトの瞬間 3 蹴り足が着地した瞬間

チェック項目	今月の記録
キックの姿勢	5
インパクト直前のスイング速度(km/h)	58.5
インパクト直後のボール速度(km/h)	77.1
インパクト効率	1.3
蹴り足の着地距離(cm)	29.3

コーチ  
柏木 健太郎

あなたのキック

パックスイング時の蹴り脚の姿勢は非常によいです。スイング速度は同年代の中では平均的な速さです。また、ボール速度も同年代の中では平均的な速さです。インパクト効率についても同年代の中では平均的な数値です。着地距離が少し短くなっています。蹴った後、ボール方向に脚を振り出して自分の身長分くらい前に着地できると、パックスイングの姿勢がよくなり、ボール速度にとって重要なスイング速度も速くなります。

踏み込んでいくときに、軸足の角度が曲がりすぎているので、もう少し軸足を伸ばしながら、体の姿勢を前に向けましょう。胸を張って、蹴りたい方向を向きましょう。蹴った後の足が軸足のほうに寄ってしまうので、蹴った後に蹴った方向に向けてみましょう。

練習後などにロングキックの練習をとりいれましょう。スイング速度をあげるために、いくつか方法が考えられます。たとえば蹴り足の着地距離をのばすことによくしてみましょう。インパクト効率をあげるための練習も考えてみましょう。